

あとがき

郭南燕先生が「序」で述べられているように、本論文集は、2016年11月23～26日にニュージーランド・ダニーデンに所在するオタゴ大学で開催された第23回日文研海外シンポジウム「南太平洋から見る日本研究——歴史、政治、文学、芸術」での発表を収録するものである。日文研とニュージーランドとの交流は、個々の研究者のレベルでは歴史が古いが、ニュージーランドで日文研海外シンポジウムが開催されたのは今回が初めてのことだった。オタゴ大学をニュージーランドにおけるホストとして指名していただいたこと、同大学を代表して日文研の小松和彦所長をはじめとする関係各位に心より厚く御礼申し上げたい。

シンポジウムにおける発表内容は極めて多彩で、考古学的研究や中世文学から近世史や現代政治にまで及んでいる。シンポジウムの参加者も、ニュージーランドを代表する日本研究者にとどまらず、オーストラリアやフィジーといった近隣諸国、さらに日本からも日文研のスタッフに加えて、日本の大学に勤務するニュージーランド人研究者にも参加いただいた。したがって、今回のシンポジウムは「南太平洋」を中心として多岐多様に展開する日本研究の現状を再認識し、パーソナルなネットワークを構築・強化する上で絶好の機会となった。ニュージーランドおよび南太平洋諸国の日本研究者と日文研とのさらなる交流、共同研究の発展を祈念したい。

本論文集の編集方針として、査読制を導入した。匿名の査読にご協力いただいた先生方にもこの場をお借りして心より御礼申し上げる。末筆となったが、本論文集作成に際し、日文研情報広報課出版編集係の伊藤桃子さんをはじめとするスタッフの皆様に変にお世話になった。記して感謝の意を表したい。

オタゴ大学 将基面 貴巳